

あとがき

創業110年記念事業の一環として記念誌の発刊が決定され、これを受け昭和62年4月から編纂をすすめ、以来、1年余を経て、ようやくここに上梓の運びとなった。

当行の行史としては、昭和55年9月に創業100年を記念して『創業百年史』を刊行しているが、本史は主としてこれに続く10年の足跡をたどったものである。

さらに、本史の刊行にはもう一つの意味が込められている。それは、『創業百年史』を編纂した際、合併による資料の散逸、戦災による本店の焼失などのため、資料収集が難渋を極めたことがある。その反省のうえに立って、本史に記録保存の意義を負わせたことである。

本史の編纂にあたって、経験の乏しさを痛感させられたが、役員、諸先輩をはじめ関係各部、営業店の支援と協力をえて、ようやく刊行することができた。心から感謝の意を表したい。

また、本史の制作にあたって、凸版印刷株式会社年史センター、北越印刷株式会社の方々にひとかたならぬご指導、ご協力をいただいた。改めてお礼を申しあげたい。

終わりに、本史が各方面において、当行を理解していただく一助となり、さらに行内において有効に活用され、明日に向っての一指針となれば望外の喜びである。

昭和63年6月

北越銀行企画部

北越銀行史

—110年のあゆみ—

昭和63年 6月30日 発行

発 行 株式会社 北越銀行
長岡市大手通二丁目 2番地14

編 集 北越銀行企画部
制作協力 凸版印刷株年史センター
印 刷 北越印刷株式会社
凸版印刷株式会社
